

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名：与謝野町

プロジェクト名	協働で進めるまちづくりプロジェクト	実施期間	平成23年度～ 平成29年度	テーマ	地域活性化	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	当町は、24の自治区で構成されており、区単位で自治組織が形成され、公民館活動や各種自治活動が推進されている。それぞれの区は古くから独自のコミュニティが形成され、コミュニティでの活動やイベントの実施等の自治会活動が活発に行われているが、人口減少、高齢化、若年層の流出、核家族化が進んでおり、地域活力の形成維持のための支援が求められている。						
プロジェクトの目的及び概要	「協働で進めるまちづくり」のため、地域コミュニティの振興を図り元気な地域をつくとともに、まちづくりを担う多様な団体・事業者等の育成に努める。						
	総事業費（千円）	299,085	本年度事業費（千円）	11,097	交付金額（千円）	5,535	
プロジェクトを構成する事業の平成29年度事業実績(出来高数値等)							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要		主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	広報広聴事業	交付対象事業	町HPのリニューアル、町民手帖の増刷。		与謝野町HPのリニューアル、町民手帖の増刷、広報カメラ1台の購入。		
	与謝野みらい新聞発行事業	交付対象事業	総合計画策定の途中経過をお知らせするまちづくり新聞の発行		与謝野みらい新聞6回発行。		
	職員出前講座	関連事業	職員が行っている様々な仕事の内容や、専門知識を住民の方からの要望で出向き説明をする。		町内各所で49回実施、のべ1,997名参加。		
	与謝野町公共施設等総合管理計画策定事業	関連事業	与謝野町公共施設等総合管理計画策定事業		与謝野町公共施設等総合管理計画を策定		
住民 協働 事業	住民自治支援事業	交付対象事業	まちづくり人づくり補助金の助成		町内の自治会など19事業を支援。		
	町政懇談会開催事業	関連事業	自治会単位で住民との懇談会を開催。		「町政全般について」をテーマに町内24箇所で開催、のべ552名出席。		
住民が 取り組む 事業							

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名：与謝野町

成果指標 ①	成果指標の目標数値	町ホームページのアクセス件数の増加 (H23：16万件⇒H29：18万件 年間)		成果指標の実績値 (30年3月31日時点)	平成29年度：36.8万件/年	
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	今年度は町HPのリニューアルも実施しアクセス件数が増えたため。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	-	(時期)	-
成果指標 ②	成果指標の目標数値	自治振興補助金活用団体の増加 (H23：22団体⇒H29：30団体 年間)		成果指標の実績値 (30年3月31日時点)	平成29年度：25団体/年	
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	自治会の活用件数が主で有効活用していただいているが、自治会以外の申請が少ないため目標値には届かない結果となった。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	-	(時期)	-
成果指標 ③	成果指標の目標数値	職員出前講座の増加 (H23：127回⇒H29：130回 年間)		成果指標の実績値 (30年3月31日時点)	平成29年度：49回/年	
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	出前講座の広報不足が減少要因のひとつ。前年度より、回数は減少したが総参加者数は増加している。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	-	(時期)	-
本年度の事業実績が 成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	町政懇談会の実施により、住民対話の機会も増え、直に意見や要望を聞くなど、住民の声を直接町政に反映するきっかけとなった。 まちづくり人づくり補助金の活用については、各自治会以外のまちづくり団体へも制度周知を行い、活用団体数の増加に繋げるよう努めていく。 総合計画策定の取り組みでは、住民の皆さんがまちづくりに対する姿勢を、他人事ではなく自分事としてとらえる契機となり、今後のまちづくりに関わる人が増えることが期待される。 町HPのリニューアルを実施することにより、SNSとの連携、見やすいページになったことにより、アクセス件数の目標となった。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。					

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名：与謝野町

本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	町政懇談会などの関連事業により住民が本当に望むことを意見してもらい、本当に必要な施策の実現に繋げることができる。
	府と市町村等との連携に資する成果	
	住民の自治意識を高める成果	住民自治活動の推進において必要な環境整備に対して支援を行うことができ、住民独自の豊かな発想による活動に繋がる。 みらい新聞の発行により、住民のまちづくり参加を促す。
	リーディング・モデル成果	与謝野みらい新聞の発行により、総合計画策定の過程を示すだけでなく、与謝野町の魅力、課題を併せてお知らせすることにより、住民参画のまちづくりを目指した。
	広域的波及成果	
	行財政改革に資する成果	住民自治の拠点となる施設の改修整備などにより施設の長寿命化を図っている。
	その他の成果	